

iFree 全世界株式 ESGリーダーズ・インデックス

運用報告書（全体版） 第1期

（決算日 2023年4月10日）

（作成対象期間 2022年5月10日～2023年4月10日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式／インデックス型	
信託期間	無期限（設定日：2022年5月10日）	
運用方針	投資成果をMSCI ACWI ESG Leaders指数（円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	全世界株式ESGインデックスマザーファンドの受益証券
	全世界株式ESGインデックスマザーファンド	イ、日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ロ、株価指数先物取引 ハ、日本を含む世界の株価指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の株式に投資し、投資成果をMSCI ACWI ESG Leaders指数（円ベース）の動きに連動させることをめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI ACWI ESG Leaders 指数 (円ベース) (※配当なし) (ベンチマーク)	期中騰落率	株式組入率	株式先物率	投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率							
1期末(2023年4月10日)	円 10,647	円 0	% 6.5	10,153	% 1.5	% -	% 7.6	% 2.8	% 89.7	百万円 163

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI ACWI ESG Leaders指数 (円ベース) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI ACWI ESG Leaders指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日の前営業日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI ACWI ESG Leaders指数 (米ドルベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。(https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html)

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

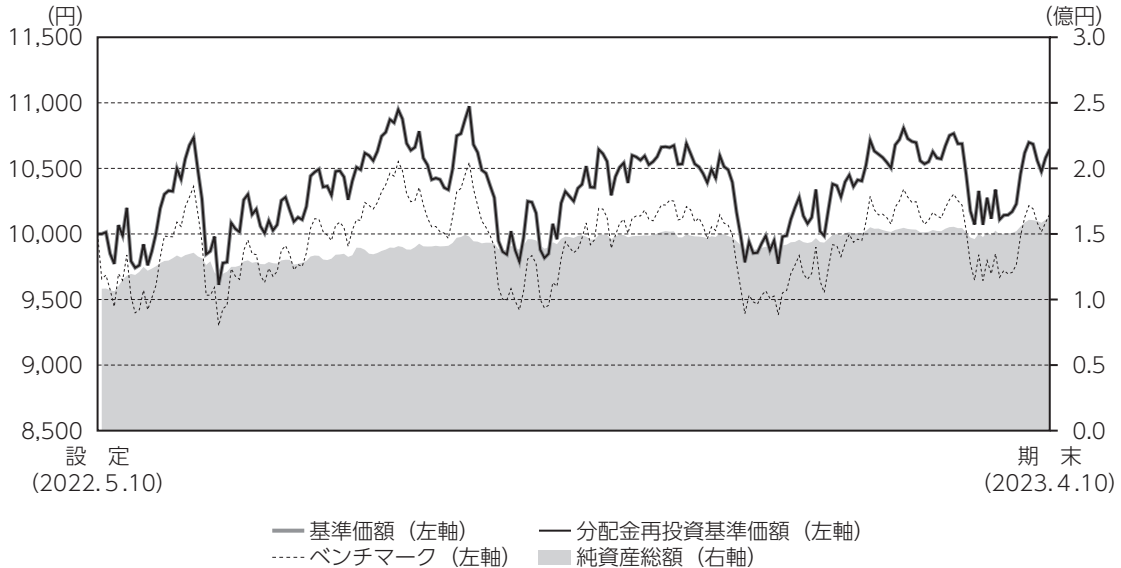
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、設定日の前営業日を10,000として指数化したものです。

- *分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- *分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- *ベンチマークはMSCI ACWI ESG Leaders指数（円ベース）（※配当なし）です。

■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：10,647円（分配金0円）

騰落率：6.5%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

マザーファンドを通じて日本を含む世界の株式に投資し、投資成果をベンチマークに連動させることをめざした運用を行った結果、当ファンドの基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		MSCI ACWI ESG Leaders 指数 (円ベース)(※配当なし)		株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比	投 資 信 託 組 証 券 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率				
(期首)2022年 5 月10日	円 10,000	% -	(5/9) 10,000	% -	% -	% -	% -	% -
5 月末	10,303	3.0	9,984	△0.2	-	8.9	3.1	88.0
6 月末	10,189	1.9	9,842	△1.6	-	8.8	2.9	88.2
7 月末	10,482	4.8	10,089	0.9	-	8.7	2.8	88.8
8 月末	10,414	4.1	10,055	0.5	-	8.6	2.9	88.5
9 月末	9,875	△1.3	9,488	△5.1	-	8.4	2.9	88.6
10 月末	10,644	6.4	10,195	2.0	-	8.3	2.9	89.0
11 月末	10,534	5.3	10,115	1.2	-	8.2	2.9	89.0
12 月末	9,950	△0.5	9,527	△4.7	-	8.2	2.7	89.0
2023年 1 月末	10,362	3.6	9,936	△0.6	-	8.0	2.9	89.0
2 月末	10,627	6.3	10,164	1.6	-	7.9	2.8	89.2
3 月末	10,618	6.2	10,126	1.3	-	7.7	2.6	89.7
(期末)2023年 4 月10日	10,647	6.5	10,153	1.5	-	7.6	2.8	89.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022.5.10~2023.4.10)

■ 海外株式市況

海外株式市況は上昇しました。

海外株式市況は、当作成期首より、2022年6月にFOMC（米国連邦公開市場委員会）において0.75%ポイントの大幅利上げが行われるとの観測が高まったことで、金融引き締めによる欧米景気への悪影響が懸念され、下落しました。7月中旬には米国の利上げペース鈍化の可能性が意識されて上昇しましたが、8月以降はFRB（米国連邦準備制度理事会）議長講演において利上げ継続姿勢が強調されたことへの懸念から下落しました。10月以降は、英国政府が大規模減税策のほぼすべての撤回を表明したことやFRBが今後利上げ幅を縮小させるのではないかとの期待を背景に上昇しました。2023年2月に入ると、米国の金融引き締めや米中対立への警戒感を背景に、下落基調となりました。また、複数の米国の地方銀行の経営破綻やスイスの金融大手の株価急落により信用不安が高まり、3月半ばにかけて下落しました。その後は、経営破綻した米銀の預金保護、FRBによる金融機関への流動性供給、スイスの金融会社の救済合併の決定などにより、信用不安が後退し反発しました。

■ 為替相場

為替相場は円安となりました。

対円為替相場は、当作成期首よりインフレ期待の上昇などから米国金利が上昇したため、米ドル円は上昇（円安）しました。また、世界的に利上げ観測が高まっている一方で、日本の金融政策が相対的に緩和的であったことなどから、米ドル以外の通貨も対円でおおむね上昇しました。

ポートフォリオについて

(2022.5.10~2023.4.10)

■ 当ファンド

「全世界株式 E S G インデックス マザーファンド」の受益証券への投資をほぼ100%行いました。

■ 全世界株式 E S G インデックス マザーファンド

株式組入比率（DR（預託証券）、ETF（上場投資信託証券）、株価指数先物を含む。）は、当作成期を通じて原則として100%前後で運用を行いました。

ポートフォリオ構築にあたっては、日本を含む世界の株価指数との連動をめざすETFを組み入れることにより、ベンチマークとの連動性を維持するような運用を行いました。また、効率性の観点から株価指数先物取引も利用しました。

* マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

組入ファンド	ベンチマーク
全世界株式 E S G インデックス マザーファンド	MSCI ACWI ESG Leaders 指数（円ベース）（※配当なし）

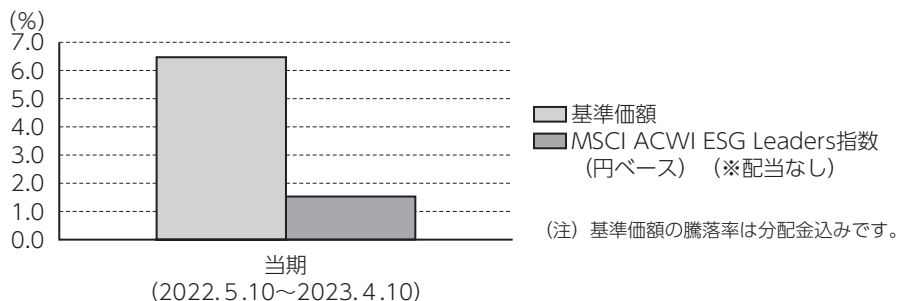
ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は1.5%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は6.5%となりました。

ファンドには間接的に保有している株式等の配当金が計上されたのに対して、ベンチマークには配当分が含まれていないことが、かい離要因となりました。

また、保管費用、運用管理費用等のコスト負担、実質的な株式ポートフォリオとベンチマークとの騰落率の差異、ベンチマークとファンドの為替評価基準のずれも、かい離要因としてあげられます。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



*ベンチマークはMSCI ACWI ESG Leaders指数 (円ベース) (※配当なし) です。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2022年5月10日 ～2023年4月10日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	647

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

主として「全世界株式 E S G インデックスマザーファンド」の受益証券に投資します。

■全世界株式 E S G インデックスマザーファンド

主として、日本を含む世界の株式（DR（預託証券）を含む。）に投資し、投資成果をベンチマークの動きに連動させることをめざして運用を行うことを基本とします。また、効率性の観点から日本を含む世界の株価指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）や株価指数先物取引等にも投資します。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2022.5.10~2023.4.10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	20円	0.192%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,339円です。
(投 信 会 社)	(9)	(0.091)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(8)	(0.081)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.020)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	3	0.033	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(1)	(0.010)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投 資 証 券)	(2)	(0.022)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	10	0.097	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.036)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(6)	(0.055)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	33	0.322	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

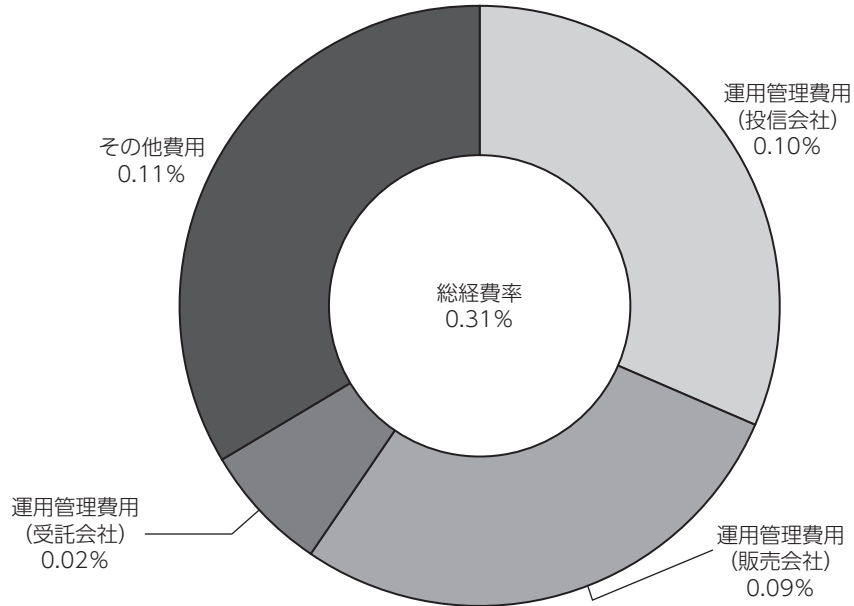
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.31%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2022年5月10日から2023年4月10日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
全世界株式 E S G インデックス マザーファンド	212,523	200,742	48,464	46,469

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	口 数	評 価 額
	千口	千円
全世界株式 E S G インデックスマザーファンド	164,058	163,221

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年4月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
全世界株式 E S G インデックスマザーファンド	163,221	99.8
コール・ローン等、その他	290	0.2
投資信託財産総額	163,512	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=132.62円、1カナダ・ドル=98.18円、1ユーロ=144.64円です。

(注3) 全世界株式 E S G インデックスマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (371,265千円) の投資信託財産総額 (393,320千円) に対する比率は、94.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年4月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	163,512,366円
コール・ローン等	290,731
全世界株式 E S G インデックス マザーファンド(評価額)	163,221,635
(B) 負債	256,315
未払解約金	123,189
未払信託報酬	129,786
その他未払費用	3,340
(C) 純資産総額(A - B)	163,256,051
元本	153,333,320
次期繰越損益金	9,922,731
(D) 受益権総口数	153,333,320口
1万口当り基準価額(C/D)	10,647円

* 期首における元本額は108,231,927円、当作成期間中における追加設定元本額は120,517,747円、同解約元本額は75,416,354円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,647円です。

■損益の状況

当期 自2022年5月10日 至2023年4月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 59円
受取利息	13
支払利息	△ 72
(B) 有価証券売買損益	7,253,796
売買益	9,432,277
売買損	△2,178,481
(C) 信託報酬等	△ 278,129
(D) 当期損益金(A + B + C)	6,975,608
(E) 追加信託差損益金	2,947,123
(配当等相当額)	(△ 18)
(売買損益相当額)	(2,947,141)
(F) 合計(D + E)	9,922,731
次期繰越損益金(F)	9,922,731
追加信託差損益金	2,947,123
(配当等相当額)	(△ 18)
(売買損益相当額)	(2,947,141)
分配準備積立金	6,975,667
繰越損益金	△ 59

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	6,975,667
(c) 収益調整金	2,947,141
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	9,922,808
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	9,922,808
(h) 受益権総口数	153,333,320口

全世界株式ESGインデックスマザーファンド

運用報告書 第1期（決算日 2023年4月10日）

（作成対象期間 2022年4月1日～2023年4月10日）

全世界株式ESGインデックスマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

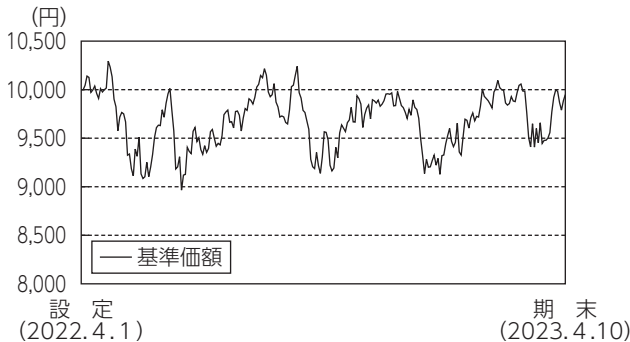
運用方針	投資成果をMSCI ACWI ESG Leaders指数（円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ロ. 株価指数先物取引 ハ. 日本を含む世界の株価指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCI ACWI ESG Leaders 指数 (円ベース) (※配当なし)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率				
(期首)2022年 4 月 1 日	円	%	円	%	%	%	%	%
	10,000	-	10,000	-	-	-	-	-
4 月 末	9,718	△2.8	9,691	△3.1	-	9.0	3.1	88.2
5 月 末	9,609	△3.9	9,645	△3.5	-	8.9	3.1	88.0
6 月 末	9,505	△5.0	9,509	△4.9	-	8.8	2.9	88.3
7 月 末	9,780	△2.2	9,747	△2.5	-	8.7	2.8	88.8
8 月 末	9,718	△2.8	9,714	△2.9	-	8.6	2.9	88.5
9 月 末	9,217	△7.8	9,166	△8.3	-	8.4	2.9	88.6
10 月 末	9,937	△0.6	9,849	△1.5	-	8.3	2.9	89.0
11 月 末	9,836	△1.6	9,772	△2.3	-	8.2	2.9	89.0
12 月 末	9,292	△7.1	9,204	△8.0	-	8.2	2.7	89.0
2023年 1 月 末	9,679	△3.2	9,599	△4.0	-	8.0	2.9	89.0
2 月 末	9,928	△0.7	9,820	△1.8	-	7.9	2.8	89.2
3 月 末	9,921	△0.8	9,782	△2.2	-	7.7	2.6	89.7
(期末)2023年 4 月 10 日	9,949	△0.5	9,809	△1.9	-	7.6	2.8	89.7

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCI ACWI ESG Leaders指数 (円ベース) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI ACWI ESG Leaders指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI ACWI ESG Leaders指数 (米ドルベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。(https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html)

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 期末：9,949円 騰落率：△0.5%

【基準価額の主な変動要因】

日本を含む世界の株式に投資し、投資成果をベンチマークに連動させることをめざした運用を行った結果、ベンチマークの動きをほぼ反映して、当ファンドの基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外株式市況

海外株式市況は下落しました。

海外株式市況は、当作成期首よりFRB(米国連邦準備制度理事会)高官から利上げペースを加速させるとの発言が相次いだことや、米国の一部主要銘柄が市場予想を下回る決算を発表したことなどから下落しました。2022年6月には、FOMC(米国連邦公開市場委員会)において0.75%ポイントの大幅利上げが行われるとの観測が高まったことで、金融引き締めによる欧米景気への悪影響が懸

念され、下落しました。7月中旬には米国の利上げペース鈍化の可能性が意識されて上昇しましたが、8月以降はF R B議長講演において利上げ継続姿勢が強調されたことへの懸念から下落しました。10月以降は、英国政府が大規模減税策のほぼすべての撤回を表明したことやF R Bが今後利上げ幅を縮小させるのではないかと期待を背景に上昇しました。2023年2月に入ると、米国の金融引き締めや米中対立への警戒感を背景に、下落基調となりました。また、複数の米国の地方銀行の経営破綻やスイスの金融大手の株価急落により信用不安が高まり、3月半ばにかけて下落しました。その後は、経営破綻した米銀の預金保護、F R Bによる金融機関への流動性供給、スイスの金融会社の救済合併の決定などにより、信用不安が後退し反発しました。

○為替相場

為替相場は円安となりました。

対円為替相場は、当作成期首よりインフレ期待の上昇などから米国内金利が上昇したため、米ドル円は上昇（円安）しました。また、世界的に利上げ観測が高まっている一方で、日本の金融政策が相対的に緩和的であったことなどから、米ドル以外の通貨も対円でおおむね上昇しました。

◆ポートフォリオについて

株式組入比率（D R（預託証券）、E T F（上場投資信託証券）、株価指数先物を含む。）は、当作成期を通じて原則として100%前後で運用を行いました。

ポートフォリオ構築にあたっては、日本を含む世界の株価指数との連動をめざすE T Fを組み入れることにより、ベンチマークとの連動性を維持するような運用を行いました。また、効率性の観点から株価指数先物取引も利用しました。

◆ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は△1.9%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△0.5%となりました。

ファンドには間接的に保有している株式等の配当金が計上されたのに対して、ベンチマークには配当分が含まれていないことが、かい離要因となりました。

また、保管費用等のコスト負担、実質的な株式ポートフォリオとベンチマークとの騰落率の差異、ベンチマークとファンドの為替評価基準のずれも、かい離要因としてあげられます。

*ベンチマークはMSCI ACWI ESG Leaders指数（円ベース）（※配当なし）です。

《今後の運用方針》

主として、日本を含む世界の株式（D R（預託証券）を含む。）に投資し、投資成果をベンチマークの動きに連動させることをめざして運用を行うことを基本とします。また、効率性の観点から日本を含む世界の株価指数との連動をめざすE T F（上場投資信託証券）や株価指数先物取引等にも投資します。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション)	5円 (1)
(投資信託受益証券)	(0)
(投資証券)	(4)
有価証券取引税 (投資証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用)	9 (4)
(その他)	(6)
合計	14

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2022年4月1日から2023年4月10日まで)

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	カナダ	千口 3.57 (-)	千カナダ・ドル 123 (-)	千口 0.11 (-)	千カナダ・ドル 3 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2022年4月1日から2023年4月10日まで)

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口 89.435 (-)	千アメリカ・ドル 2,980 (-)	千口 8.3 (-)	千アメリカ・ドル 248 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の種類別取引状況

(2022年4月1日から2023年4月10日まで)

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	百万円 229	百万円 198	百万円 -	百万円 -
	株式先物取引			

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 投資信託受益証券

(2022年4月1日から2023年4月10日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
BMO MSCI CANADA ESG LEADERS INDEX (カナダ)		3.57	12,392	3,471	BMO MSCI CANADA ESG LEADERS INDEX (カナダ)		0.11	390	3,548

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2022年4月1日から2023年4月10日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
XTRACKERS MSCI USA ESG LEADERS EQU (アメリカ)		47,565	241,344	5,073	XTRACKERS MSCI USA ESG LEADERS EQU (アメリカ)		4.08	20,007	4,903
XTRACKERS MSCI EAFE ESG LEADERS EQ (アメリカ)		28.67	102,041	3,559	XTRACKERS MSCI EAFE ESG LEADERS EQ (アメリカ)		2.91	9,915	3,407
XTRACKERS MSCI EMERGING MARKETS ES (アメリカ)		13.2	45,361	3,436	XTRACKERS MSCI EMERGING MARKETS ES (アメリカ)		1.31	4,373	3,338

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国投資信託受益証券

銘柄	柄	当 期 末		
		口数	評価額	金額
			外貨建金額	邦貨換算金額
		千口	千カナダ・ドル	千円
(カナダ)				
BMO MSCI CANADA ESG LEADERS INDEX		3.46	109	10,785
合計		口数、金額 銘柄数<比率>	3.46 1銘柄	109 10,785 <2.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	柄	当 期 末		
		口数	評価額	金額
			外貨建金額	邦貨換算金額
		千口	千アメリカ・ドル	千円
(アメリカ)				
XTRACKERS MSCI USA ESG LEADERS EQU		43,485	1,629	216,146
XTRACKERS MSCI EAFE ESG LEADERS EQ		25.76	724	96,021
XTRACKERS MSCI EMERGING MARKETS ES		11.89	291	38,632
合計		口数、金額 銘柄数<比率>	81.135 3銘柄	2,645 350,800 <89.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄	柄	当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
		百万円	百万円
外国			
	MSCI EMGMKT(アメリカ)	6	-
	MSCI WORLD INDEX(ドイツ)	22	-

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 単位未満は切捨て。

全世界株式 E S G インデックス マザー ファンド

■投資信託財産の構成

2023年4月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	10,785	2.7
投資証券	350,800	89.2
コール・ローン等、その他	31,734	8.1
投資信託財産総額	393,320	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=132.62円、1カナダ・ドル=98.18円、1ユーロ=144.64円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(371,265千円)の投資信託財産総額(393,320千円)に対する比率は、94.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年4月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	413,108,288円
コール・ローン等	20,893,491
投資信託受益証券(評価額)	10,785,564
投資証券(評価額)	350,800,003
未収入金	21,257,618
未収配当金	59,828
差入委託証拠金	9,311,784
(B) 負債	21,897,260
未払金	21,890,960
未払解約金	6,300
(C) 純資産総額(A - B)	391,211,028
元本	393,220,487
次期繰越損益金	△ 2,009,459
(D) 受益権総口数	393,220,487口
1万口当り基準価額(C / D)	9,949円

* 期首における元本額は202,959,400円、当作成期間中における追加設定元本額は243,002,586円、同解約元本額は52,741,499円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 全世界株式 E S G インデックス (適格機関投資家専用) 229,162,154円
 iFree 全世界株式 E S G リーダーズ・インデックス 164,058,333円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,949円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,009,459円です。

■損益の状況

当期 自2022年4月1日 至2023年4月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	5,240,201円
受取配当金	5,024,409
受取利息	66,277
その他収益金	154,854
支払利息	△ 5,339
(B) 有価証券売買損益	6,161,733
売買益	24,223,713
売買損	△18,061,980
(C) 先物取引等損益	△ 2,489,742
取引益	2,945,291
取引損	△ 5,435,033
(D) その他費用	△ 323,529
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	8,588,663
(F) 解約差損益金	2,122,639
(G) 追加信託差損益金	△12,720,761
(H) 合計(E + F + G)	△ 2,009,459
次期繰越損益金(H)	△ 2,009,459

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。